

第四十三号様式（第十条の四関係）

※判断基準3号の(1)（官地はさみ）申請書記載例

法第43条第2項第二号許可申請は第43号様式を使用して下さい。

許可申請書（建築物）
（第一面）

許可申請する条文名称を記載して下さい。

建築基準法第43条第2項第二号の規定による許可を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁 **岡山市長** 様

提出先の特定行政庁名（岡山市長）を記載して下さい。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請者氏名 **岡山 花子**

令和3年1月1日より押印は不要。

【1. 申請者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】 **オカヤマ ハナコ**
- 【ロ. 氏名】 **岡山 花子**
- 【ハ. 郵便番号】 **〇〇〇-〇〇〇〇**
- 【ニ. 住所】 **岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇**
- 【ホ. 電話番号】 **(〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇**

【2. 設計者】

- 【イ. 資格】 **(1級)** 建築士 (**大臣**) 登録第〇〇〇〇〇号
- 【ロ. 氏名】 **岡山 太郎**
- 【ハ. 建築士事務所名】 **(1級)** 建築士事務所 (**岡山県**) 知事登録第〇〇〇〇〇号
岡山太郎建築設計事務所
- 【ニ. 郵便番号】 **〇〇〇-〇〇〇〇**
- 【ホ. 所在地】 **岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇**
- 【ヘ. 電話番号】 **(〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇**

※手数料欄			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※許可番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名
※公告欄	※公開による意見の聴取の期日欄	※建築審査会同意欄	※都道府県都市計画審議会又は市町村都市計画審議会
年 月 日	年 月 日		年 月 日
第 号	第 号		第 号
係員氏名	係員氏名		係員氏名

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 地名地番】 岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇

【2. 住居表示】

【3. 防火地域】 防火地域 準防火地域 指定なし

【4. その他の区域、地域、地区又は街区】 法第22条区域

前面道路が2項道路のため、この項目の幅員は4.00mとなります。

【5. 道路】

【イ. 幅員】 4.00m

【ロ. 敷地と接している部分の長さ】 3.00m

第2項第二号許可範囲の幅のうち最も狭い部分の寸法が接道長さになります。

【6. 敷地面積】

【イ. 敷地面積】 (1) (200.00㎡) () ()

(2) () () () () () () () ()

【ロ. 用途地域等】 (第一種住居地域) () () () ()

【ハ. 建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物

(160%) () () () () () () ()

【ニ. 建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】

(60%) () () () () () () ()

【ホ. 敷地面積の合計】 (1) 200.00㎡

(2)

【ヘ. 敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】

【ト. 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】

【チ. 備考】

道路幅員による容積率のほうが厳しくなる場合、その値を記載します。このケースでは4m×0.4=160%の方が規定容積率200%より厳しいため、160%を記載します。

【7. 主要用途】 (区分 08010) 一戸建ての住宅

第二面は敷地単位で記載します。敷地内に既存建築物があるため、敷地単位では増築に該当します。

【8. 工事種別】

新築 増築 改築 移転 用途変更 大規模の修繕 大規模の模様替 その他

【9. 建築面積】

(申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ. 建築物全体】 (76.00㎡) (6.00㎡) (82.00㎡)

【ロ. 建蔽率の算定の基礎となる建築面積】

(76.00㎡) (6.00㎡) (82.00㎡)

【ハ. 建蔽率】 41.00%

6.00㎡

【10. 延べ面積】

(申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ. 建築物全体】 (142.00㎡) (6.00㎡) (148.00㎡)

【ロ. 地階の住宅又は老人ホーム等の部分】

() () () () () () () ()

【ハ. エレベーターの昇降路の部分】

() () () () () () () ()

【ニ. 共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】

() () () () () () () ()

【ホ. 認定機械室等の部分】 () () () () () () () ()

【ヘ. 自動車車庫等の部分】 () () () () () () () ()

【ト. 備蓄倉庫の部分】 () () () () () () () ()

【チ. 蓄電池の設置部分】 () () () () () () () ()

【リ. 自家発電設備の設置部分】

() () () () () () () ()

【ヌ. 貯水槽の設置部分】 () () () () () () () ()

【ル. 宅配ボックスの設置部分】

() () () () () () () ()

【ヲ. その他の不算入部分】 () () () () () () () ()

【ワ. 住宅の部分】 (142.00㎡) () () (142.00㎡)

【カ. 老人ホーム等の部分】 () () () () () () () ()

既存建築物については、面積は「申請以外の部分」の欄に記載します。

【ヨ. 延べ面積】 148.00㎡
【タ. 容積率】 74.00%

【11. 建築物の数】

【イ. 申請に係る建築物の数】

1

【ロ. 同一敷地内の他の建築物の数】

1

確認申請書と異なり、許可申請書は敷地内の建築物全てを計上します。床面積が 10 ㎡以下であっても、この項目の棟数にカウントします。

【12. 工事着手予定年月】 令和〇〇年〇〇月

【13. 工事完了予定年月】 令和〇〇年〇〇月

【14. その他必要な事項】

【15. 備考】

建築物別概要

【1. 番号】 1

【2. 工事種別等】 新築 増築 改築 移転 用途変更
大規模の修繕 大規模の模様替 既設

【3. 構造】 木 造 一 部 造

【4. 高さ】

【イ. 最高の高さ】 7.861m

【ロ. 最高の軒の高さ】 6.265m

【5. 階別用途別床面積】

【イ. 階別用途別】

	(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
(2階)	(08010)	(一戸建ての住宅)	(66.00㎡)	()	(66.00㎡)
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
(1階)	(08010)	(一戸建ての住宅)	(76.00㎡)	()	(76.00㎡)
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()

【ロ. 用途別】

(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
(08010)	(一戸建ての住宅)	(142.00㎡)	()	(142.00㎡)
()	()	()	()	()
()	()	()	()	()
()	()	()	()	()
()	()	()	()	()

【6. その他必要な事項】

【7. 備考】

委任状の様式は任意ですが、代理者の資格及び登録番号、事務所種別・登録番号及び住所、電話番号は必ず記載して下さい。

委任状

【代理者】

【資格】 (1級) 建築士 (大臣) 登録第 〇〇〇〇〇 号
【氏名】 岡山 太郎
【建築士事務所名】 (1級) 建築士事務所 (岡山県) 知事登録第 〇〇〇〇〇 号
岡山太郎建築設計事務所
【郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇
【所在地】 岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【電話番号】 (〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇
【FAX番号】 (〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇

上記の者を代理人と定め、下記の建築物について建築に関する法令の規定による申請手続き一切の権限を委任します。

申請書の内容と一致させて下さい。

【地名地番】 岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇
【主要用途】 一戸建ての住宅
【工事種別】 新築 増築 改築 移転 用途変更 大規模な修繕
【委任事項】 確認(許可)申請手続 確認済(許可)証受取
建築工事届提出 中間検査申請手続
中間検査合格証受取 完了検査申請手続
検査済証受取 取止、取下届提出
独立行政法人住宅金融支援機構設計審査申請手続
独立行政法人住宅金融支援機構現場検査申請手続
現場検査立会

委任事項の内容(許可条文まで)を記載して下さい。

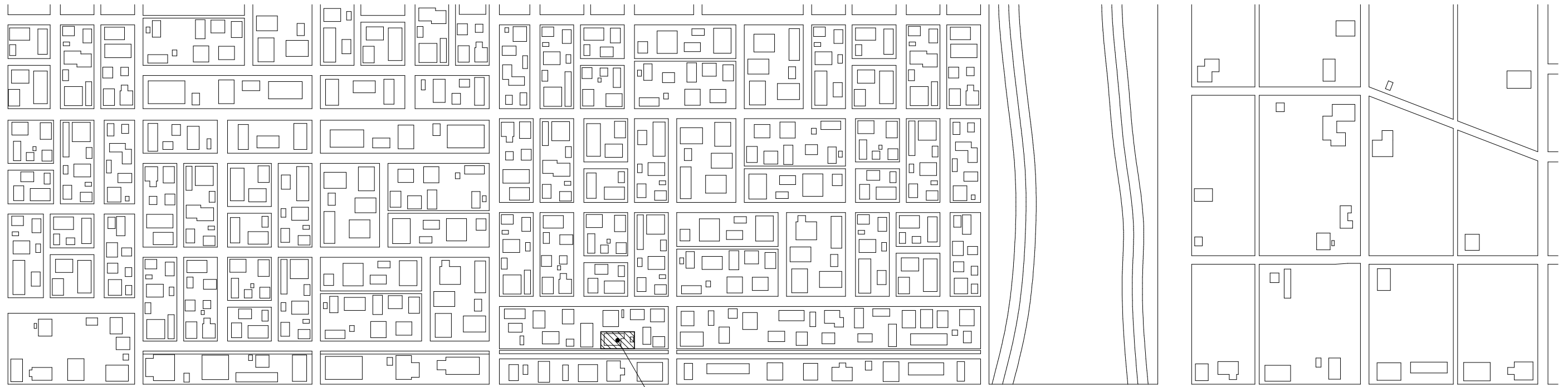
その他 (建築基準法第43条第2項第二号許可申請)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

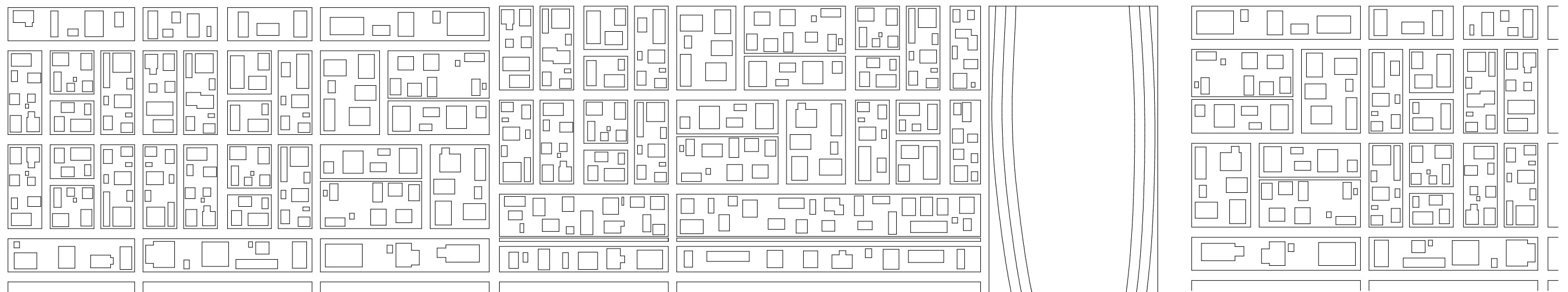
【委任者】

【氏名】 岡山 花子
【郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇
【住所】 岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【電話番号】 (〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇

令和3年1月1日より押印は不要。



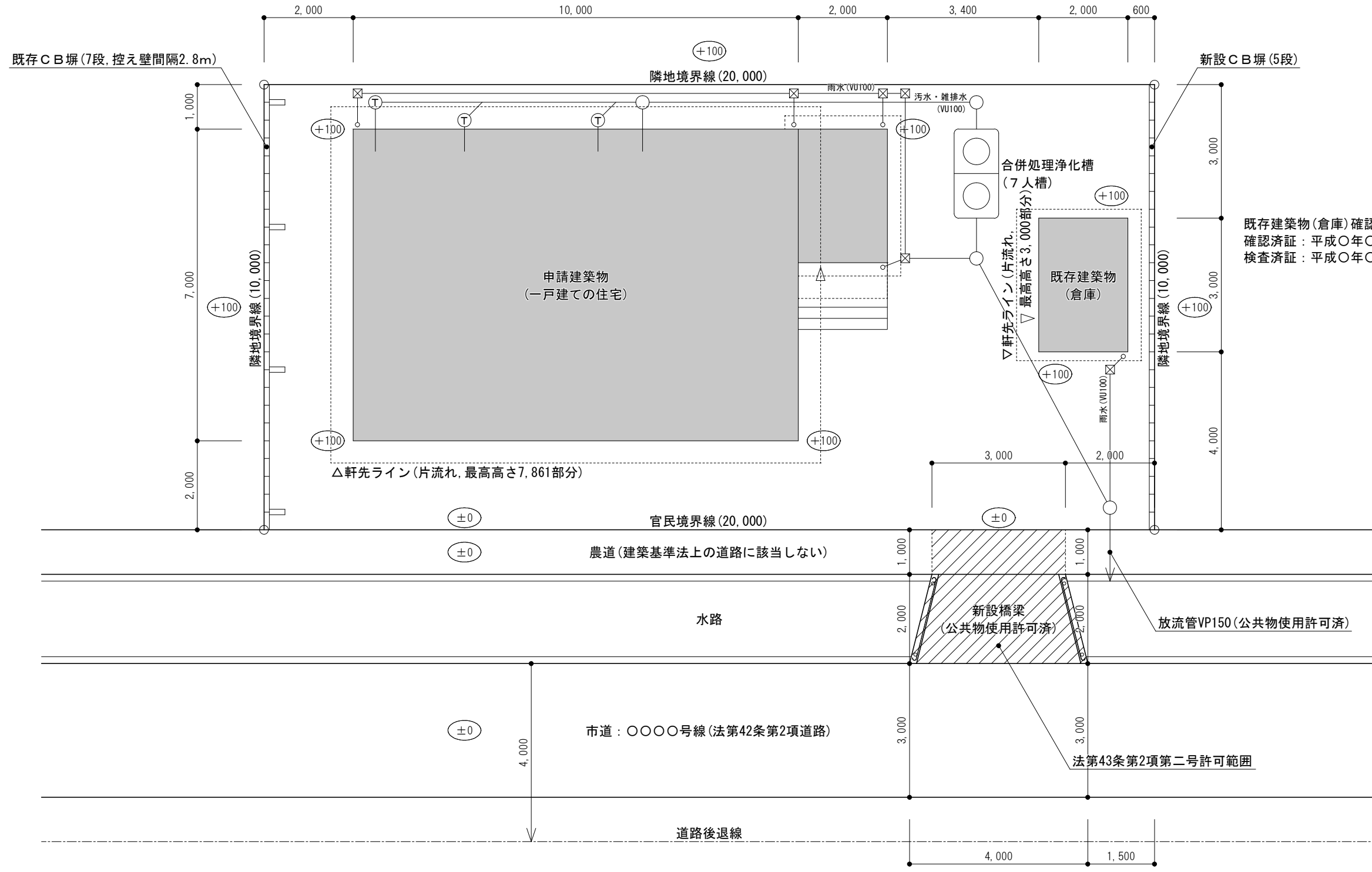
申請場所(岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇)



付近見取図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。なお、付近見取図は原則として、S=1/2500の都市計画図をベースに作成して下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 岡山花子邸増築工事	完了 R 3年 月 日	図番 1 枚目	図面番号 A-1	日付
				図面名称 付近見取図	縮尺 1/2500	5 枚中		

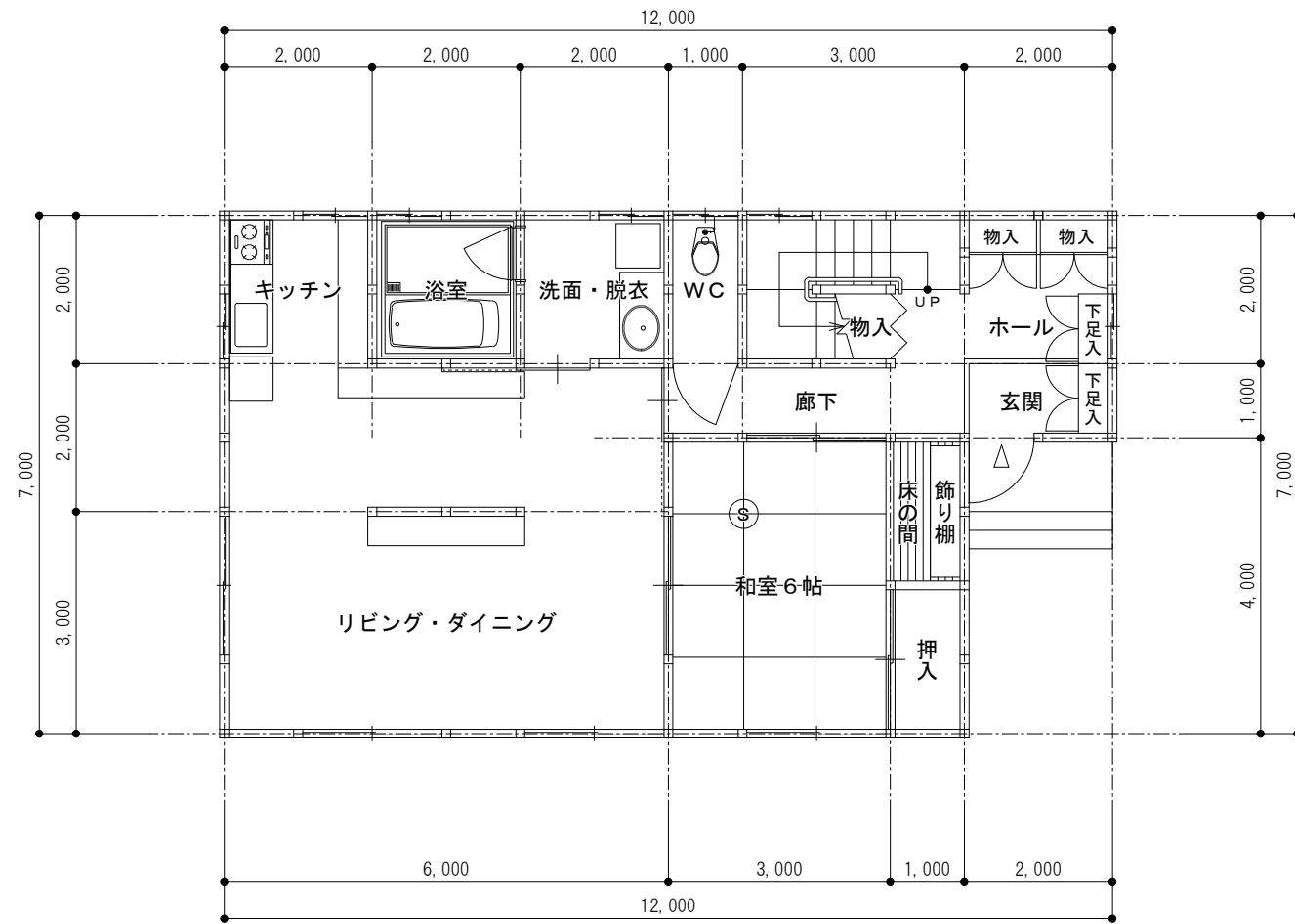


既存建築物(倉庫)確認経過:
 確認済証: 平成〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号
 検査済証: 平成〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号

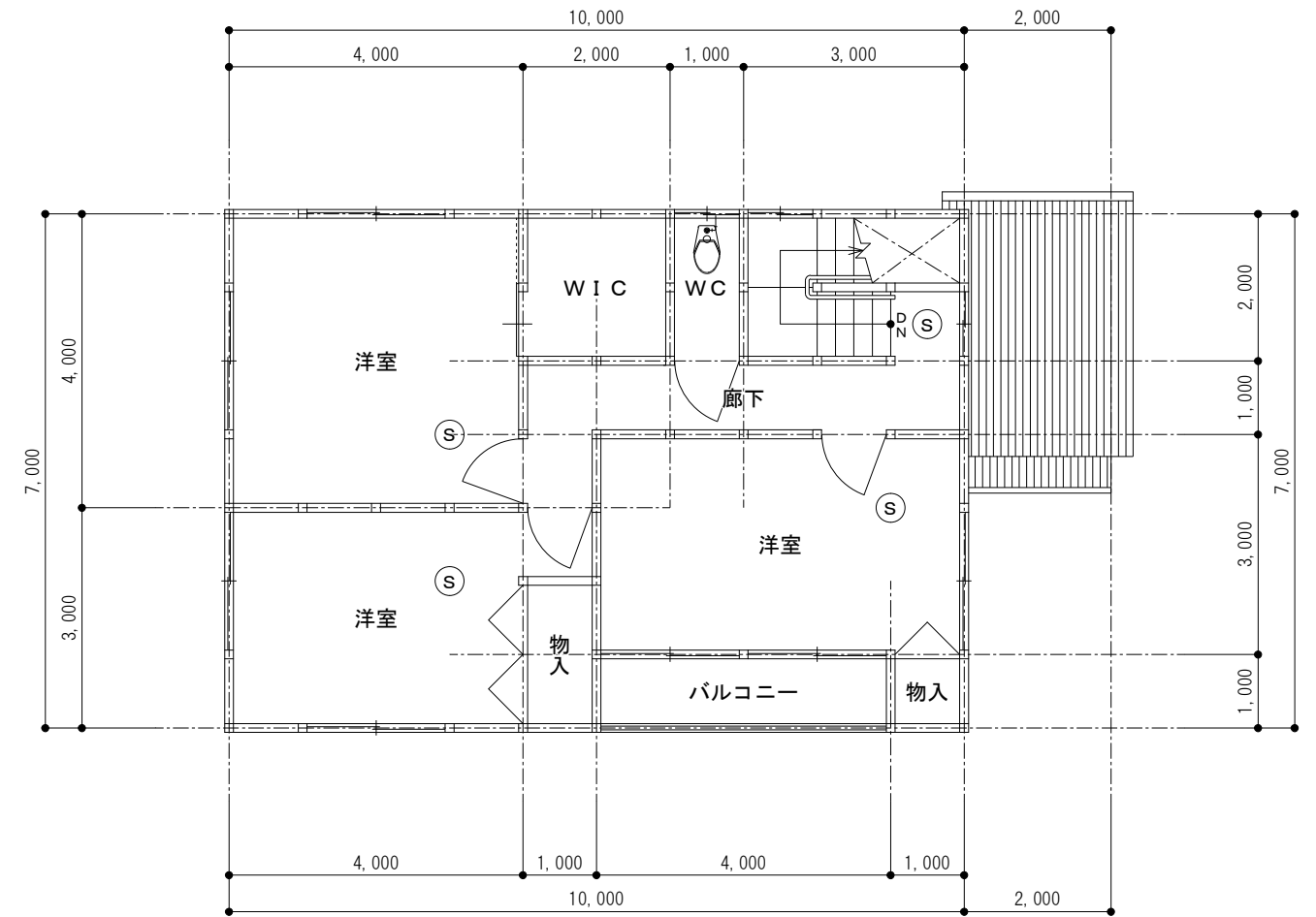
許可判断基準 3号の(1) (官地はさみ) 配置図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士 (大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 岡山花子邸増築工事	完了 R 3年 月 日	図番 2 枚目	図面番号 A - 2	日付
				図面名称 配置図	縮尺 1/100	5 枚中		



1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

[凡例]

Ⓢ : 住宅用火災警報器(煙感知式, NS認定品)

(天井設置の場合)

住宅用火災警報器の中心が、壁・梁等から60cm以上、及び換気口等の空気吹出し口等からおおむね1m50cm以上離れた位置に設置。

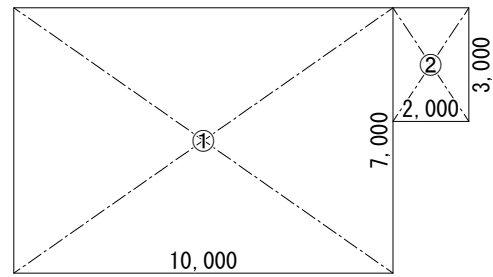
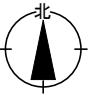
(壁設置の場合)

住宅用火災警報器の中心が、天井から15cm以上50cm以内の位置にある壁に設置。

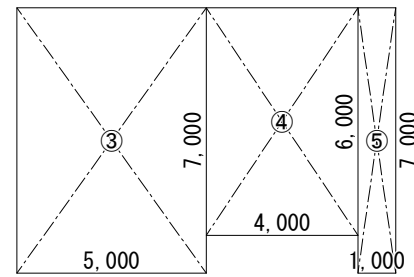
平面図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 岡山花子邸増築工事	完了 R 3年 月 日	図番 3 枚目	図面番号 A-3	日付
				図面名称 申請建築物 平面図	縮尺 1/100	5 枚中		



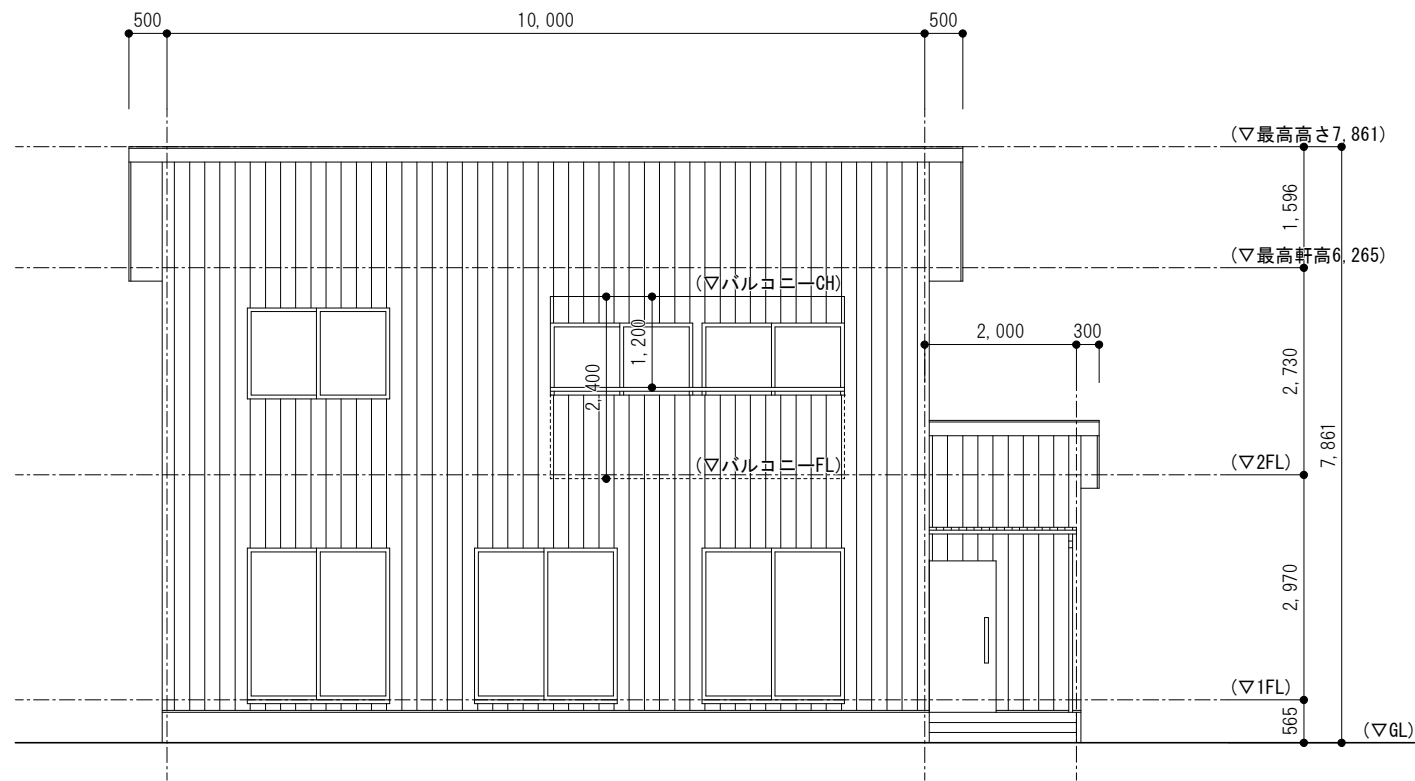
1階求積図 S=1/200



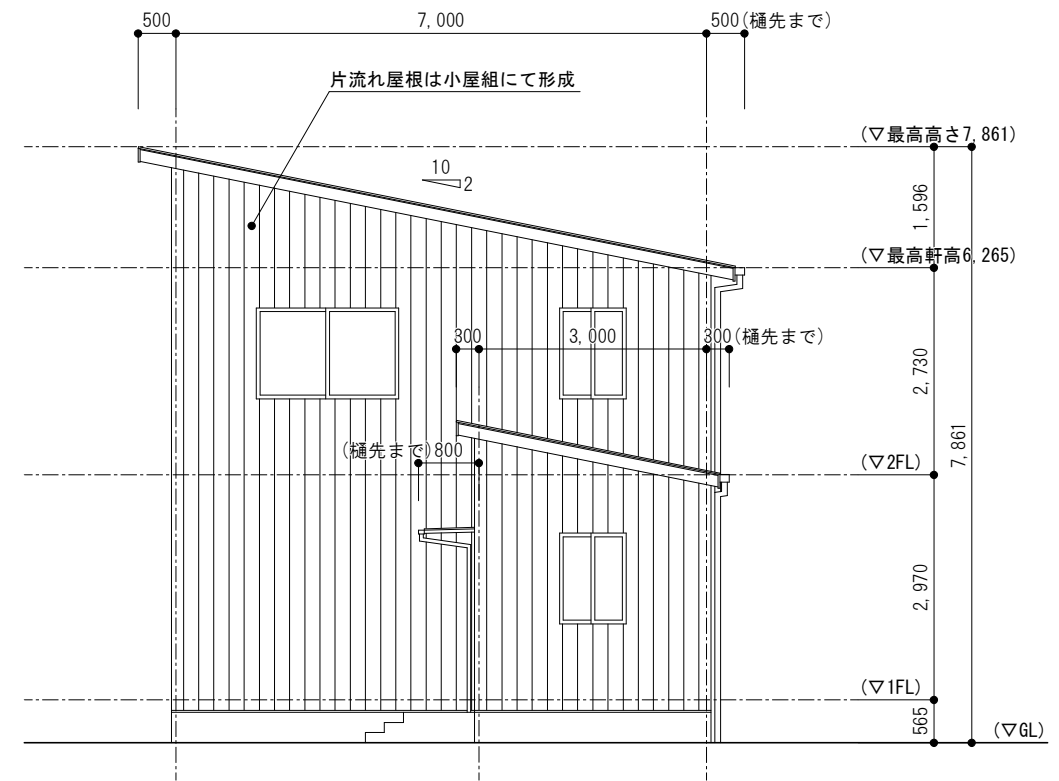
2階求積図 S=1/200

[建物別面積表] (一戸建ての住宅)

番号	計算式	計算結果
①	10.00×7.00	70.0000 m ²
②	2.00×3.00	6.0000 m ²
③	5.00×7.00	35.0000 m ²
④	4.00×6.00	24.0000 m ²
⑤	1.00×7.00	7.0000 m ²
建築面積	①+②	76.00 m ²
1階床面積	①+②	76.00 m ²
2階床面積	③+④+⑤	66.00 m ²
延床面積	①+②+③+④+⑤	142.00 m ²



南側立面図 S=1/100

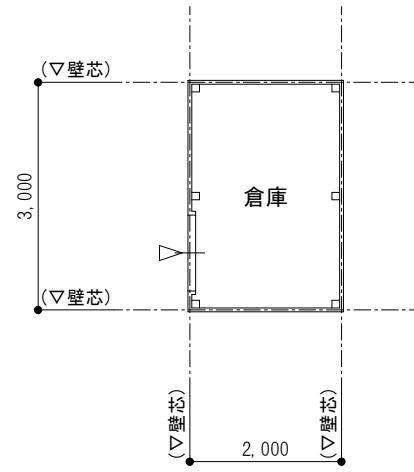


東側立面図 S=1/100

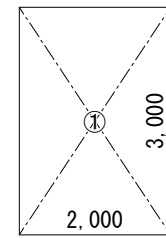
立面図・求積図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士 (大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 岡山花子邸増築工事	完了 R 3年 月 日	図番 4 枚目	図面番号 A-4	日付
				図面名称 申請建築物 立面図・求積図	縮尺 1/100・1/200	5 枚中		



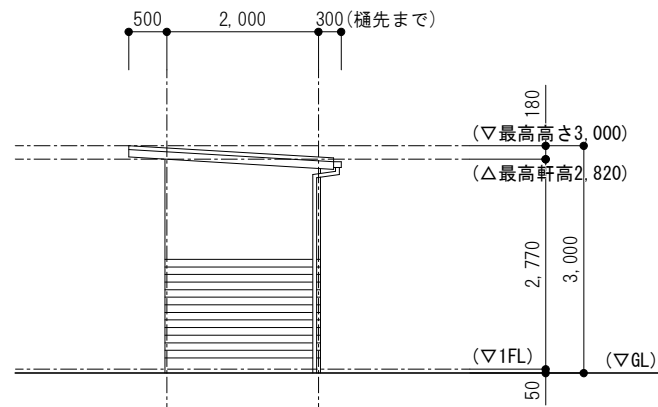
1階平面図 S=1/100



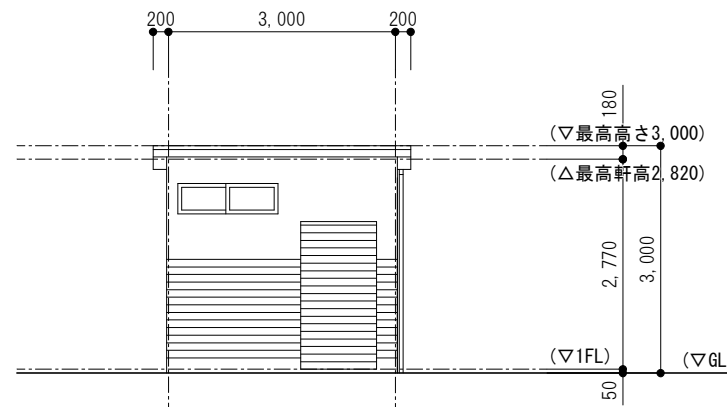
1階求積図 S=1/100

[建物別面積表] (倉庫)

番号	計算式	計算結果
①	2.00 × 3.00	6.0000 m ²
建築面積	①	6.00 m ²
1階床面積	①	6.00 m ²
2階床面積	—	—
延床面積	①	6.00 m ²



南側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

平面図・立面図・求積図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士 (大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 岡山花子邸増築工事	完了 R 3年 月 日	図番 5 枚目	図面番号 A - 5	日付
				図面名称 既存建築物 平面図・立面図・求積図	縮尺 1/100	5 枚中		